

## ▶ 大人としての誓いを新たに

1月12日、赤れんがパークで成人式が開催され、新成人706人（式典は497人）が参加しました。

赤れんがイベントホールで行われた式典では、厳粛な雰囲気の中、華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人が参加し、大人としての自覚と責任を持つことを誓い、二十歳の記念すべき日を共に祝いました。

また、旧友との再会を喜び、赤れんがの建物を背景に記念撮影をする姿もみられました。

①式典会場の様子 ②③④笑顔で成人式を迎える ⑤誓いのメッセージを述べる松井咲希さん（海上保安学校）⑥赤れんがパークの様子



## ▶ 歓喜の歌声 舞鶴に響く

12月23日、総合文化会館で市制施行70周年・総合文化会館開館30周年を記念して、「まいづる市民第九演奏会」が開催され、ベートーヴェンの交響曲第9番が演奏されました。

この日のために結成された、地元の合唱連盟やコーラス愛好者、中・高校生など約300人による「まいづる市民第九合唱団」の皆さんは、約7か月練習を重ねてきました。

終盤の第4楽章では合唱団の壮大な歌声が聴衆を魅了し、大きな拍手と感嘆の音がホールを包み込みました。

◀岩村力氏が指揮する京都市交響楽団とまいづる市民第九合唱団

## ▶ 舞鶴の旬のお魚いただきます

福井小学校で1月16日、市水産協会の嶋田善文さんによる授業が行われ、2年生20人が魚について学びました。

この授業は子どもたちに、地元で水揚げされる魚についてよく知ってもらおうと行われたもの。魚の色が持つ意味や食べることの大切さなどについて話を聞いたほか、魚の模型を使った説明などに、児童たちは目を輝かせていました。

また、この日の給食には舞鶴産のブリやワカメを使ったメニューが登場し、嶋田さんと一緒に笑顔で食べていました。

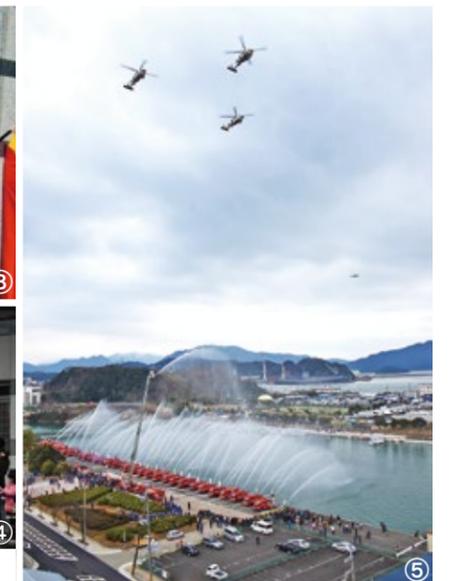


①魚の授業の様子 ②魚の色の不思議について学ぶ ③みんなて給食の準備 ④ブリの照り焼きをパクッ!

## ▶ 勇壮な姿で出初式

1月12日、消防出初式を総合文化会館で開催。市内の各消防団など消防関係者約1,000人が参加し、防災活動への思いを新たにしました。

その後、海上自衛隊舞鶴音楽隊を先頭に、三条通りを分列行進。また、五条海岸では消防車両32台による一斉放水や海上自衛隊第23航空隊のヘリコプターによる祝賀飛行が行われました。



①表彰を受ける消防団員 ②③分列行進の様子 ④消防車両のパレード ⑤一斉放水と祝賀飛行